

24年度

年金加入記録 回答票

- ・今回お届けした年金加入記録に「もれ」や「誤り」がある場合には、この様式に必要な事項をご記入のうえ、同封の返信用封筒によりご返送ください。
- ・「もれ」や「誤り」がない場合には、ご返送いただく必要はございません。

ねんきん定期便でお示している年金加入期間や年金額には、共済組合員記録に関する加入履歴は反映されておりません。

※ 現在、日本年金機構と共済組合等との情報交換により記録の確認を行っているところです。

※ 各共済組合等における加入記録については、各共済組合等にお問い合わせください。

1. はじめに、下の太枠内にご記入ください。 (提出年月日 平成 年 月 日)

(フリガナ) 氏名	照会番号				
	生年月日	昭和・平成	年	月	日
現住所	〒				
電話番号	ご自宅 ()		ご自宅以外 ()		
代理人氏名			代理人連絡先 ()		
代理人住所					

2. お知らせした年金加入記録に「もれ」や「誤り」がある場合は、追加すべき記録の内容や、修正すべき記録の内容をご記入ください。(わかる範囲で結構です。)

① 該当番号	② 加入制度	(フリガナ) ③ お勤め先の名称	④ お勤め先の所在地または国民年金に加入していた当時の住所	⑤ 勤務期間または国民年金加入期間	⑥ 年金手帳の記号番号 当時の旧氏名
	国 年 厚 年 船 保			年 月 日から 年 月 日まで	
	国 年 厚 年 船 保			年 月 日から 年 月 日まで	
	国 年 厚 年 船 保			年 月 日から 年 月 日まで	
	国 年 厚 年 船 保			年 月 日から 年 月 日まで	

3. お知らせした厚生年金保険等の標準報酬月額や国民年金の保険料納付状況に「誤り」がある場合は、該当する期間と「誤り」の具体的な内容をご記入ください。

※ ご記入いただいた内容を調査するため、1でご記入いただいた連絡先に、後日、日本年金機構年金事務所よりご連絡させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

⑦ 制度	⑧ 「誤り」のある期間		⑨ 「誤り」の具体的な内容
国年 厚年 船保	昭和・平成	年 月から	
	昭和・平成	年 月まで	
国年 厚年 船保	昭和・平成	年 月から	
	昭和・平成	年 月まで	
国年 厚年 船保	昭和・平成	年 月から	
	昭和・平成	年 月まで	

(注) 「年金加入記録 回答票」に書ききれない場合には、お手数ですが別途便せん等にご記入ください。

「年金加入記録 回答票」の記入例

年金加入履歴に「もれ」や「誤り」がある場合のご記入方法

- ①欄…お知らせした記録に誤りがあると思われる場合は、該当する記録の番号（「これまでの『年金加入履歴』です」または「最近の月別状況です」の①欄の番号）を記入してください。追加の場合は空欄で結構です。
- ②欄…加入していた制度を○で囲んでください。
- ③欄…お勤め先の名称（本社、支社、本店、支店、営業所、工場等の名称についても）をできるだけ詳しく記入してください。
国民年金の場合は記入の必要はありません。
- ④欄…お勤め先の本社、本店等の所在地をできるだけ詳しく記入してください。わからない場合は市区町村名でも結構です。
国民年金の場合は、当時の住所をできるだけ詳しく記入してください。
- ⑤欄…勤務期間または国民年金の加入期間を記入してください。詳しくわからない場合は、「〇〇年〇〇月頃」または「〇〇年の春(夏秋冬)頃」といった記入でも結構です。
- ⑥欄…
 - ・当時の「年金手帳」または「厚生年金保険被保険者証」をお持ちの方は「記号番号」を記入してください。わからない場合は、省略しても結構です。
 - ・婚姻・養子縁組などで氏名が変わる前の記録がもれている場合には、旧氏名をご記入ください。

24年度 年金加入記録 回答票

- ・お届けした年金加入記録に「もれ」や「誤り」がある場合には、この様式に必要事項をご記入のうえ、同封の返信用封筒によりご返送ください。
- ・「もれ」や「誤り」がない場合には、ご返送いただく必要はございません。

ねんきん定期便でお示ししている年金加入期間や年金額には、共済組合員記録に関する加入履歴は反映されておられません。
※現在、日本年金機構と共済組合等との情報交換により記録の確認を行っているところです。
※各共済組合等における加入記録については、各共済組合等にお問い合わせください。

1. はじめに、下の太枠内にご記入ください。（提出年月日 平成 年 月 日）

(フリガナ)氏名	ネンキン ハナコ		照会番号	987654321012	
	年金 花子		生年月日	昭和 平成 28 年 4 月 2 日	男 女 <input checked="" type="radio"/>
現住所	〒 181-9999 東京都杉並区高井戸南7-14-21				
電話番号	ご自宅 03 (0000) 0000		ご自宅以外 ()		
代理人氏名			代理人連絡先 ()		
代理人住所					

2. お知らせした加入履歴に「もれ」や「誤り」がある場合は、追加すべき記録の内容や、修正すべき記録の内容をご記入ください。（わかる範囲で結構です。）

① 該当番号	② 加入制度	③ (フリガナ) お勤め先の名称	④ お勤め先の所在地または国民年金に加入していた当時の住所	⑤ 勤務期間または国民年金加入期間	⑥ 年金手帳の記号番号当時の旧氏名
	<input checked="" type="radio"/> 国年 <input checked="" type="radio"/> 厚年 <input type="radio"/> 船保	タカイド カブシキガイシャ 高井戸株式会社	東京都杉並区 高井戸北6-5-4	昭和58年 4月 7日から 昭和60年 3月 3日まで	1234-555555 鈴木 花子
1	<input checked="" type="radio"/> 国年 <input checked="" type="radio"/> 厚年 <input type="radio"/> 船保		東京都渋谷区 年金町1-2	昭和62年 4月 7日から 昭和62年 8月 31日まで	
	<input type="radio"/> 国年 <input type="radio"/> 厚年 <input type="radio"/> 船保			年 月 日から 年 月 日まで	
	<input type="radio"/> 国年 <input type="radio"/> 厚年 <input type="radio"/> 船保			年 月 日から 年 月 日まで	

3. お知らせした厚生年金保険等の標準報酬月額や国民年金の保険料納付状況に「誤り」がある場合は、該当する期間と「誤り」の具体的な内容をご記入ください。

※ご記入いただいた内容を調査するため、1でご記入いただいた連絡先に、後日、日本年金機構年金事務所よりご連絡させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

⑦ 制度	⑧ 「誤り」のある期間		⑨ 「誤り」の具体的な内容	
<input checked="" type="radio"/> 国年 <input checked="" type="radio"/> 厚年 <input type="radio"/> 船保	昭和 平成 50 年 4 月から 昭和 平成 51 年 3 月まで		左記の期間について未納となっているが、納付していた。 (当時の住所)東京都杉並区高井戸北6-10-9 (当時の年金手帳の記号番号)1234-555555	
<input checked="" type="radio"/> 国年 <input checked="" type="radio"/> 厚年 <input type="radio"/> 船保	昭和 平成 60 年 4 月から 昭和 平成 61 年 3 月まで		左記の期間について標準報酬月額が異なっている。 (誤)45,000 → 昭和60年4月～9月までの月給は、約240,000円だった。 昭和60年10月から昭和61年3月までの月給は、約260,000円だった。	
<input type="radio"/> 国年 <input type="radio"/> 厚年 <input type="radio"/> 船保	昭和 平成 年 月から			
<input type="radio"/> 国年 <input type="radio"/> 厚年 <input type="radio"/> 船保	昭和 平成 年 月まで			

太枠内についてご記入ください

氏名、生年月日、性別、現住所、電話番号をご記入ください。

お届けした氏名・住所が異なっている場合には、お手数ですが、

- ◆厚生年金保険に加入している方は、勤務先の事業所へ
- ◆国民年金に加入している方は、
 - ・自営業者・学生の方など（第1号被保険者）は、お住まいの市区町村役場へ
 - ・厚生年金保険・共済組合等に加入している方の配偶者（第3号被保険者）は、配偶者の勤務先の事業所へ
 変更のお申し出をお願いします。

代理人について

ご本人が病気、ケガなどにより記入できず、代理の方がこの回答票を記入された場合に、ご記入ください。

標準報酬月額や国民年金の納付状況に「誤り」がある場合のご記入方法

- ⑦欄…標準報酬月額に訂正があり、厚生年金保の加入期間の場合は「厚年」、船員保険の加入期間の場合は「船保」に○を付けてください。国民年金の納付状況の訂正の場合には「国年」に○を付けてください。
- ⑧欄…「誤り」があると思われる記録の該当期間を記入してください。詳しくわからない場合には、「〇〇年〇〇月頃」または「〇〇年の春(夏秋冬)頃」といった記入でも結構です。
- ⑨欄…「誤り」の内容について、できるだけ詳しく記入してください。（標準報酬月額の訂正の場合には、当時、実際に受け取っていた月給額等、国民年金の納付状況の訂正の場合には、当時の住所や当時の年金手帳の記号番号等についてご記入願います。）